

令和3年10月吉日

第137号 文京稲門会 会員の皆様へ

9月末までの緊急事態宣言が終わり、10月から少しずつ色々なことが動きだそうと
しています。しかし、10月24日(日)の稲門祭はリアルでは行なわず“オンライン
開催”となりました。まだまだの感在りですが、「お散歩会」の再開など進めて行き
たいと思います。是非とも、コロナに打ち克ち、元気を取り戻しましょう。

記

1. これまでのご報告

(1) 6月26日(土)18時 文京稲門会総会

リアルな総会を中止し、メール等で協議事項の承認を求める「書面決議」で実施
されました。書面総会決議の結果をご報告いたします。

今回の総会で議決権を持つ会員：34名

出席会員(返信数)：28

【会場(文京稲門会事務局)には、筆谷敏正会長と谷口和彦幹事長の2名が
出席しました。】

書面決議・賛成：21 (1号議案～5号議案すべて)

書面決議・反対：1 (1号議案～5号議案すべて)

(付帯意見「年会費¥5,000でOKです。」)

委任状・筆谷敏正会長に委任：4

委任状・谷口和彦幹事長に委任：1

白票：1 →文京稲門会会長に委任したものとみなす：1

筆谷会長と谷口幹事長は1号議案～5号議案すべてに賛成しておりますので、
委任状および白票の6票を賛成票に加えます。

よって、総会決議の結果は、次の通り確定いたしました。

書面決議・賛成：27 (1号議案～5号議案すべて)

書面決議・反対：1 (1号議案～5号議案すべて)

(付帯意見「年会費¥5,000でOKです。」)

したがって、規約第16条第1項「総会の議決を必要とする事項は、出席会員
(学生会員を除く)の過半数をもってこれを決する。」により、上程した議案は
すべて可決されました。

このたびは、書面総会決議にご協力くださり、厚く御礼申し上げます。

2. 今後の行事

(1) 「お散歩会」の再開

10月17日(日)10:00 東京国立博物館(上野)前集合

上野の博物館で、「伝教大師 1200 年大遠忌記念 特別展「最澄と天台宗のすべて」が始まります。 <<https://tsumugu.yomiuri.co.jp/saicho2021-2022/tickets.html>>

(注)参加される方は各自 ②10時～11時の入場時間のチケット予約・購入して、お集まりください。但し、仏教美術に全然興味がないと、退屈かもしれませんが。興味のある方は如何でしょうか。

【下記は東京国立博物館 HP から】

2021 年は、伝教大師最澄の 1200 年の大遠忌にあたります。最澄は平等思想を説いた『法華経』に心惹かれ、この教えを礎とする天台宗を日本でひろめました。最澄が創建した延暦寺は多くの高僧を輩出し、彼らが説いた多様な教えは日本文化に大きな影響を及ぼしてきました。本展では、延暦寺における日本天台宗の開宗から、東叡山寛永寺を創建して太平の世を支えた江戸時代に至るまでの天台宗の歴史をご紹介します。日本各地で守り伝えられてきた貴重な宝物や、『法華経』の説く万民救済の精神をあらわす文化財を、地域的な特色を示しながらご覧いただきます。秘仏をはじめ、天台の名宝が集う貴重な機会です。



(2) 10月24日(日)の稲門祭

三石由起子です。私は、校友会最大のイベントである稲門祭の実行委員長というお役目を二年間いただいております。去年の稲門祭が全面的に中止となって、そのまま今年に移行しました。今年の稲門祭は、オンラインではありますが、予定通りの10月24日の日曜日に開催されます。

このような状況も現出するだろうと、今年は計画の最初からキャンパスでの飲食を禁止とし、その分は早稲田の商店街を利用させていただこうと準備を進めておりました。商店街の皆様にも喜んでいただき、また多大なご協力もいただいておりますが、このようなことになって残念に思っております。

ただ、今年は中止ではなく、あくまでも「オンライン開催」「無観客開催」です。

テーマは『MARCHING TIMELY 早稲田から世界へ』で、このメッセージを全国の校友に発信するという姿勢に変わりはありません。コロナ禍での生活で、これまで一度も学んだことのない問題を、どうやって皆で乗り切るか、まさに「しなやかな感性」と「たくましい知性」が問われ続けた時間でありました。正解のない問題を解決するために、世界中にある 1,400 もの稲門会の仲間達がどう活動しているか、明るい話題もたくさん耳に入ります。今までに与えられたことのない時間の中で、新しい発想や目標を見つけようとしている姿を、ここ早稲田から予定通りに発信していきます。

さて、稲門祭の目的の一つは奨学生への支援ですが、大規模な集まりもできぬ状況にあって、皆様には多大なご協力を賜りました。9 月に入ってから特別寄付も加えて、文京稲門会は、大学からの希望購入額を達成することができました。歯がゆい思いの中、誰もが大いに苦勞した一年でした。感謝いたします。

オンラインの稲門祭では、本部企画として、稲門音楽連盟による特別企画「Jazz & Classic Live in WASEDA」、「フォーラム 81 大いに語ろう！早稲田 DE 教育 早稲田 DE 環境」、また、福引抽選会の後には、稲門医師会によって『新型コロナに挑む早稲田×テクノロジー×医療』のスペシャルトークが生配信されます。9 月末に行なわれた最後の企画会議では、時間に制限されずにご覧いただける現役学生の理工展連絡会による実験ショーや、唸家たちの話芸など、まだまだ模索しながら制作しているものもあります。また、今年の稲門祭の当番年である 1981 年次の卒業生が制作した『大隈講堂ツアー』を配信しますので、是非お楽しみください。普段は見ることのできない「初代大隈さんの銅像」や、ヘレンケラーやネルーが使った貴賓室、時計台の中をたっぷりとご覧いただけます。こんな映像が全国の校友に配信できるのも、コロナ禍であればこその特典だとも言えます。ツアーには文京稲門会のお散歩会のメンバーも参加しています。

最後に大事なお願いがあります。福引抽選会は大隈講堂からのライブ配信になります。二年分の福引商品が出されますが、受け取りに来ていただくわけにはいきませんので、事前に申込書と半券を郵送していただく必要があります。住所と福引券の番号を記入した用紙と、半券そのものを予めご郵送いただき、当日は、当選者を直ちにコンピュータで検索して発送までいたします。例年は、職域賞、ふるさと賞ともに各 300 本ありますが、今年は協賛も少ないので 150 本ずつ、両方で 300 本になりました。その分、少し豪華になります。この 300 本は、当日のうちに宅配便での発送をするのに可能な数字です。ただ、これには後がありません。後日、「知らなかった」という方が現れても、ただただ頭を下げて、コロナの悪口を言い、お詫びすることしかできません。このことを是非、ご留意いただきたく、幾重にもお願い致します。なお、詳細につきましては稲門祭ウェブサイト、10 月 15 日に掲載予定の電子パンフレットをお読みください。

来年は、対面で開催できることを信じ、これからも稲門祭が無事に続いていくように願っております。



(3) 2021 年度年会費納入のお願い

すでに、2021 年度年会費をお振込みいただいた会員の方々に御礼申し上げます。
下記の方について、入金を確認しております。（9 月末日現在）
もし、氏名が漏れている方がいらっしゃいましたら、お手数ですが、会計担当の
廣野さんまでご連絡いただきたいと思います。

（順不同、敬称略）

石井康裕、伊藤寿一、内田佑司、大谷龍生、奥田成人、小倉保志、角川洸右、
河合早苗、北澤 仁、北村 造、清原 保、坂井崇徳、島田燐子、清宮光雄、
高尾尚補、高橋恵子、田上睦深、田崎義明、谷口和彦、中川寛允、沼野藤仁、
百武秀男、平井ゆき子、平野 良、廣野正治、筆谷敏正、三石由起子、依田秀之

また、年会費のお振込みがまだの方については、お早目に、下記の口座のどちら
かまで、お振込をお願い申し上げます。どちらの口座にお振込み頂いたかを、会
計担当の廣野さんまでご連絡いただければ幸いです。

- ・りそな銀行 茗荷谷支店（普）0087390 文京稲門会
- ・ゆうちょ銀行 00190-5-658279 文京稲門会

なお、6 月の総会にて、2021 年度の年会費の金額を、従来の 5,000 円から、
3,000 円に引き下げました。その分、会員の皆様のより一層のご協力が不可欠
となります。年会費納入のご協力をよろしくお願い致します。

また、2019 年度以降、年会費を納入していただいた方から、順次、文京稲門会の会員全員のメーリングリストに、ご希望のメールアドレスを登録しております。文京稲門会からの各種連絡は、適宜、こちらのメーリングリストに流していきたくと思いますので、先ずは年会費の納入をお願い致します。

まだ、メーリングリストに登録されていない会員の方は、年会費納入時のご連絡の際に、メーリングリストに登録希望のメールアドレスをご連絡下さい。

以上、よろしくお願い致します。

文京稲門会 役員一同

会長	筆谷 敏正 (S 6 1 文学)
副会長	清原 保 (S 4 8 理工)
	三石 由起子 (S 5 6 文学)
	田上 睦美 (H 0 3 法学)
	高橋 恵子 (H 0 8 社会学)
	大谷 龍生 (H 1 8 商学)
幹事長	谷口 和彦 (H 0 3 文学)
副幹事長	依田 秀之 (H 0 6 人科)
	廣野 正治 (H 1 2 政経)
幹事	河合 早苗 (S 5 0 政経)
	沼野 藤仁 (H 0 3 理工)

(文京稲門会ホームページ : <http://bunkyo-toumon.info/>)

以 上